

企業診断くまもと

No. 27
2019年号
(2019. 11. 1発行)

熊本新景 「サクラマチ クマモト」 開業



熊本市の中心市街地で進められてきた桜町再開発の大型複合施設「SAKURAMACHI KUMAMOTO」(サクラマチ クマモト)が開業した。施設はビルの地下1階から地上5階まで、飲食を中心に服飾、物販など149店が出店。さらに、国内最大級の「熊本桜町バスターミナル」と新たな集客施設「熊本城ホール」を併設し、熊本の新たなランドマークとなった。また、隣接する下通・上通商店街との回遊性も増し、インバウンドも含めた県内外からの集客効果で、2016年の熊本地震からの復興の弾みになると期待されている。

目次

熊本新景 「サクラマチ クマモト開業」	1
くまもと羅針盤	2
「コンサルタントの生き様」 会長 井上 照教	
インタビュー	3
熊本県信用保証協会 会長 真崎 伸一 氏	
熊本の元気企業紹介	5
青果物「卸」を中心に、「総合商社」を目指す企業「熊本大同青果株式会社」	
職場で活躍する企業内診断士訪問シリーズ第3回	7
中村 剛志 会員	
トピックス	8
・熊本県中小企業診断士協会 総会開催	
・2019年度中小企業診断士理論研修会を実施	
企業診断ニュース(2019. 2月号)掲載記事ダイジェスト	9
研究会・会員研修活動	11
新入会員紹介	12
協会活動実績及び予定	13
会員名簿	14

コンサルタントの生き様

一般社団法人 熊本県中小企業診断士協会

会長 井上 照 教



元号が令和に変わり早くも半年が経ちました。消費増税や大型商業施設のオープン、世界的なスポーツイベント開催など、巷はやや浮足立っているようにも思えます。

今後数年は、阿蘇くまもと空港やJR熊本駅周辺のリニューアル、熊本地震の復興にかかる各施設の整備等もあって、地域経済にとっては良い状況が続くように期待できます。来年は東京オリンピックも開催されますので、今年以上の盛り上がりもあるかもしれません。

好況らしい今のうちに、令和とその先の時代を生き抜く布石を打っておく必要がありそうです。皆様、今のうちに備えておきましょう。

イソップ童話の「アリとキリギリス」のとおり、冬の時代に蓄えがなくなって凍え死んでしまわないためにも、アリさんのように日々コツコツ精進すべきと思います（同物語の結末は数種あるそうですが）。

アリさんに限らず、動物や昆虫（自然界の生き物は凡そ全て）は生きていて、次世代に種を残すため必死の活動をしています。最近、「生き物の死にざま（草思社）」という本を読みました。この本で紹介されている動物や昆虫たちは、子孫を残すことに全てをかけていることがわかります（特に「ハサミムシの母親」の話など感動的です。チョウチンアンコウやアンテキヌスの雄の話もグッときます。機会あればご一読ください）。

動物や昆虫のように、日々を必死に生きていくことができれば、私たち人間も死ぬ際に「良い人生だった」と思うことができるかもしれません（人間は、死ぬ直前に人生が走馬灯のように浮かんでくるそうです）。私自身は、生来の怠け者なので、やるべきことが8割程度済むと満足してしまいます。あの時もっとこうしておけばと思うことがよくあります。

コンサルティングという仕事は、コンサルタントが人格のすべてを賭して事業者に向かい合わなければならないものだと思います。私の知り合いのコンサルタントの方は相手に評価されるような工夫を常に考えておられます（その方は診断士ではありません）。そういう意味では、必死さや賢明さ（会話の前準備含めて）を相手が受け取ってくれて始めて成り立つ仕事だといえるかもしれません。

私自身、専門家派遣等の業務でファーストコンタクトを取る際には緊張して赴きますし、継続的な関係を持つことができるように気を使って面談にも臨みます。その時々で我々は評価されており、コンサルタントとして生活の糧を得るためにも謙虚さや賢明さを忘れてはならないだろうと考えます。

動物や昆虫たちのような壮絶な生きざま（死にざま）を残すことはできないかもしれませんが、少しでも他人様のお役に立てるようなコンサルタントになればよいなあ、と感じます。日々精進ですね！

今冬にかけて予算折衝が行われ、来年度予算の枠組みが年明け頃には判明すると思われます。今年度は、当協会にも農業関連の事業の話がございました。これまでの商工分野に加えて、さらに新しい枠組みでの業務受託の可能性も大いにあります。どんな話が来ても面食らうことのないようにしっかりとした準備を行っていこうと考えています。皆様のご協力を引き続きよろしくお願い申し上げます。



インタビュー



(写真右から真崎会長様・井上)

聞き手 熊本県協会 会長 井上 照教
同 席 有働 雄一

熊本県信用保証協会

会長 真崎 伸 一 氏

(プロフィール)

生年月	出身
昭和30年3月	熊本県玉名市
最終学歴	
昭和56年3月	早稲田大学法学部卒業
略 歴	
昭和56年4月	熊本県庁入庁
平成22年4月	商工観光労働部新産業振興局長
平成24年4月	商工観光労働部部長
平成27年3月	熊本県庁退職
平成27年7月	熊本県信用保証協会会長就任

1. 熊本地域経済の将来見通しについてのお考えを、お聞かせください。

熊本地震から3年半が経過し、震災復興需要は終息に向かっていることから改善の動きには一服感がみられます。先行きについても消費税増税による全国的な消費の鈍化が危惧されますが、熊本におきましてはラグビーW杯や女子ハンドボール世界選手権大会が開催されることもあり、海外からの集客が見込まれます。マイナス要因もありますが、見通しとしては堅調に推移するのではないかと見ています。

そうしたなか、当協会の保証債務残高は、熊本地震における資金繰り支援策で、平成28年度に3,000億円を超えたものの、昨年度末時点では平成27年度並みの2,400億円台まで減少しています。

また、平成30年度の代位弁済額は前年比171%と増加しましたが、震災前の実績と比較すると依然低調と言えます。これは、地震保険金や国・自治体の制度融資、グループ補助金等、震災直後から手厚い資金繰り支援策が講じられたことが要因かと思われます。しかしながら、代位弁済額は増加傾向であり、一部の小規模事業者を中心に息切れ感が始めていると感じています。

2. 創業支援や事業承継支援の取組み強化を掲げられていますが、その主な取組みについてお聞かせください。

時代の流れで淘汰される業種も出てきますが、本県経済を活性化させるためには、創業支援に更に力を入れる必要があると考えています。

その主な取組みとして、創業保証利用者に対する専門家派遣制度の積極的な活用が挙げられます。中小企業診断士や税理士等の専門家が的確な支援を行うことで、創業者（創業予定者）が抱える様々な経営課題の解決につながっており、専門家派遣未実施案件と比較し、代位弁済率が低いという効果が出ております。

また、創業保証を利用された経営者の会として「くまもとシーズクラブ」を平成28年11月に設立しました。令和元年8月末時点で541企業が加入し、事業に役立つ情報収集や知識習得等の経営支援を行うとともに、人脈形成やビジネスマッチング等の交流の場を提供し、創業後の支援強化を図っています。

さらに、創業マインドの醸成と信用保証協会の役割を広く情報発信することを目的として、平成28年度より県内大学等への出張講義を開催しています。この取組みは大変好評で、将来独立や開業を考えている学生さんも多く参加しています。

次に事業承継支援についてですが、国や自治体のアンケートによると黒字なのに後継者がいないため、廃業せざるを得ない企業が多数存在するという大変残念な結果が出ています。一方で設備等の事業用資産を持たず、全くゼロからスタートしなければならない創業者もおられ、両者をうまくマッチングさせることが出来れば事業継続に貢献できるのではないかと考えています。事業承継者を対象とした様々な保証制度も整備され、事業承継支援の幅が広がっています。

そうしたなか、熊本県中小企業経営支援連携会議の会員に熊本県事業引継ぎ支援センターが加入し、事業承継ネットワークとの連携を開始しています。また、昨年度、保証協会内に事業承継支援の専任部署として創業支援課を新設しました。事業承継についてはいろいろなチャンネルでの認知度向上が必要であると認識しています。

3. 創業支援、事業承継支援とあわせて事業再生支援に力を入れておられますが、その主な取組みについてお聞かせください。

当協会が事務局を務め、県下の金融機関や熊本県中小企業再生支援協議会、土業団体、商工団体等が連携し、創業支援、事業再生支援および事業承継支援を行う熊本県中小企業経営支援連携会議を活用しています。事業再生支援では、関係機関が一堂に会して意見交換をする個別支援会議を開催することで、条件変更等による事業再生に向けた円滑な支援を講じています。経営者がまだ事業を続けたいという意欲をお持ちで、事業内容に可能性、将来性があるような企業にはもう一度チャレンジして戴く再生支援を積極的に行っていきたいと思っています。なお、事業再生計画実施関連保証（経営改善サポート保証）の要件となっている再生計画は、個別支援会議を通じて作成されており、同制度を利用した企業の77%は計画通りまたは計画値以上の売上実績となっています。

4. 自治体等との連携協定締結による地方創生の取組みについてお聞かせください。

連携協定の取組みは、県内全45市町村に対するアンケートの結果を基に、当協会との連携を希望する自治体を訪問し、各々の振興施策に応じた取組みを提案し、協議を重ねております。

現在、4市2町村と主に創業、事業承継に関する連携協定を締結しており、今後も他の自治体との連携協定締結に向けて協議を進めてまいります。

また、令和元年5月に熊本県および県観光連盟と三者連携協定を締結し、新たな観光ビジネスに着手する中小企業者への観光ビジネスチャレンジ支援を開始しました。

さらには、令和元年9月に地元新聞社が熊本市に開設するコワーキングスペースの活用について当協会と包括連携協定を締結しました。創業や事業承継など経営に関する様々な相談に対し、専門家派遣制度などを活用して課題解決を支援します。

当協会が全国に先駆けて手掛けてきた経営支援の取組みと新聞社の情報収集、発信力を合わせ、中小企業者や小規模事業者、起業家の支援、育成を目指します。

5. 最後に、中小企業の支援について、熊本県中小企業診断士協会に求められる役割についてお聞かせください。

協会利用先の経営課題解決に向けた支援として、中小企業診断士や税理士等による専門家派遣事業を実施していますが、昨年度の実績231件の内、中小企業診断士が193件であり、全体の83%を占めております。

創業支援をはじめ販路開拓や生産性向上等、様々な経営課題の解決に向けた的確なアドバイスやサポートにより、中小企業の成長発展に貢献していくのが中小企業診断士であると考えます。

当協会の基本理念は信用保証により中小企業を支援し郷土の発展に貢献することです。熊本県中小企業診断士協会の目的も中小企業と地域への貢献であると理解しており、今後とも熊本県中小企業診断士協会と深く連携させていただければと思います。よろしく願いいたします。



青果物「卸」を中心に、「総合商社」を目指す企業 「熊本大同青果株式会社」

〈企業概要〉

熊本大同青果株式会社（資本金 3,000万円 従業員 287人(グループ全体)）

代表取締役 月田 潔孝

所在地：〒860-0058 熊本市西区田崎町484

創業：1950年5月

設立：1961年3月

売上高：332億円（2019年3月期・グループ）

事業内容：青果物卸売業

関連会社：熊本大同ホールディングス、大同リース、

株式会社HOSHIKO Links

1. 会社の歴史と経営理念

「ひと、ひと、ひと」

- (1) 1950年創業し「人の団結」をテーマにして発展してきた

1961年3月に4社が合併してできた「熊本大同青果株式会社」は、合併当時、社員がまとまらないことに苦勞し、当時の社長が「社訓」として、

「誠実、明朗、団結、努力、実行」

を掲げ、「人の団結」をテーマにして発展してきた。

- (2) 1963年、田崎市場への移転を機会に現在地にて事業拡大

2億5千万円をかけ、当時としては、建設技術の粋を集めた「大ドーム式」の民営市場として我が国屈指の市場を完成させた。

- (3) 1979年には、取扱金額が「100億円」を突破

- (4) 1990年には、取扱金額が「200億円」を突破



- (5) 2011年 会社創立50周年

経営理念は、

「全従業員の物心両面の幸福を追求し、地域社会の発展に貢献すること」

企業は、「ひと、もの、かね」と言われるが、私たちにとっては、「ひと」こそ「社員」こそが財産であり、つまりは「ひと、ひと、ひと」なのです。(月田会長談)

お客様と社員の心を満たし、社会を潤す企業であるために、私たちは、周囲の助言や考えに耳を傾け、現状に留まることなく、変化を求め続けます。困難を成長の糧とし、その先にある感動と明るい未来を見据えて！

2. 「設備の増強」と「システム化」の進展 「ひと、ひと、ひと」×「モノ」×「カネ」

業務の核となる「青果卸売業」を中心として、設備投資を図りつつ、業務の効率化を推進してきた。

〈設備投資経緯〉

1960～70年代

- (1) 1964年 「バナナ工場」建設
- (2) 1969年 「売買店舗」を1,409㎡に増設
- (3) 1969年 「立売場駐車場」を12,000㎡に拡張
- (4) 同年 「冷温倉庫」1,205㎡を建設
- (5) 1970年 「野菜売場」1,906㎡に増設
- (6) 1972年 「仲卸売場」
- (7) 1974年 「果実売場」6,000㎡に拡張
- (8) 1975年 「果実売場」1,890㎡建設
- (9) 同年 「キュアリング倉庫」建設720㎡
- (10) 1978年 「倉庫」建設
- (11) 同年 「駐車場」拡張 3,500㎡

1980～90年代

- (12) 1980年 「倉庫」建設 967㎡
- (13) 同年 「市場サービスセンター」設立
- (14) 同年 「本社事務所」増設 1,440㎡
- (15) 1981年 「コンピュータ」稼働
- (16) 同年 「倉庫」建設 262㎡
- (17) 1983年 「倉庫」建設 622㎡
- (18) 1984年 「倉庫」建設 181㎡
- (19) 1986年 「大同ビル」建設 1,850㎡

2000年代 「小山塾」「盛和塾」へ加入し、経営指導を受ける

- (20) 2006年 「第一売場前倉庫」建設
- (21) 2010年 「現場入力新システム」稼働
- (22) 2011年 「自動倉庫」稼働開始
- (23) 2013年 「日本経営品質賞 経営革新奨励賞」受賞

3. 「総合商社」への道 「ひと、ひと、ひと」×「カネ」×「モノ、モノ」

今後は、「ひと、ひと、ひと」に「モノ、モノ」×「カネ」とし、更に業容を拡大していく方針。

本年も、人出不足の時代に、社員の採用が順当に続



いており、15の部署で9：40～社員の意思統一を図るために、「朝礼」を実施している。

また、過酷な農業現場で働く「生産者」に、より多くの収益を確保するための「環境」を提供するために、よりよい市場の形成に心がけている。

(1) 2019年2月「乾燥野菜工場」完成

乾燥野菜の「HOSHIKO」を製造するための工場を本年2月に建設した。敷地面積3,635㎡、建物は、鉄骨造りの延べ面積2,600㎡。投資額は、約10億円で、1日に約6トン、年間1千トン製造する予定となっている。

この「乾燥野菜工場」の完成で、グループとしての青果物の「生産・加工・流通・販売」まで一貫して手掛ける「総合流通業」としての体制が整ったとしている。

(2) 今後は、「冷凍野菜工場」の新設を検討すると同時に、グループ企業の「大同リース」での「不動産事業への注力化」を図る。

(3) さらに、今までの事業から、一歩進んで

「青果物卸」を中心とした、「業界ナンバー1」を目指し、グループ売上高2,000億円の実現に向けた「総合商社」を目指す、としている。

(文責：山下政計 会員)

株式会社システムフォレスト
クラウドインテグレーション部
コンサルタント

中村 剛 志 氏



職場で活躍されている中小企業診断士を訪問してお話を聞くシリーズ。今回は株式会社システムフォレストクラウドインテグレーション部 コンサルタント 中村剛志会員を訪問しました。中村会員はITコンサルタントとして、お客様へのクラウドサービスの導入支援、業務効率化支援等、積極的に活動されています。

1. 現在の仕事内容についてお聞かせ下さい。

私は株式会社システムフォレスト（本社：人吉市）の熊本オフィスで勤務しています。

システムフォレストはクラウドサービス、IoTなどのイノベーションでお客様に「感動をつくる」ことを社是に活動している会社です。

その会社でITコンサルタントとして、主にお客様へのクラウドサービスの導入支援、業務効率化のお手伝いをさせていただいています。

① 営業支援業務

システムフォレストの営業担当と一緒にお客様先へ同行しヒアリング～課題を解決する提案を行います。

② システム構築・導入業務

お客様の課題を解決する仕組みをお客様の声を聴きながらシステムとして設計・構築する、ITコンサルとのメイン業務となります。

私は主にプロジェクトマネージャーとしての役割が多いため、スケジュール管理や担当へのタスク割り当てなどプロジェクトが成功するよう調整する役割も担います。

また実際にお客様の運用に合わせた新しい業務フローをデザインし、トレーニングやフォローなどの導入支援も行います。

③ 伴走支援業務

システム導入後も定期的にお客様のフォローを行います。

システムの改善や運用支援もそうですが、特に業績などを分析するためのKPI設定支援などをお客様と一緒にすることも多いです。

2. 中小企業診断士の資格をどう活用していますか。

システムフォレストで取り扱っているサービスは、皆さんが想像しているようなシステムとは違うかもしれません。

販売管理や会計、生産管理のようないわゆる基幹システムのようなパッケージを取り扱っているわけではなく、顧客管理をベースとしてお客様の業務に合わせた仕組みを提供することが多いです。

そしてそのようなお客様がシステムフォレストのサービスを求めているということは、何かしらの問題点を抱えていて、解決したい課題があるはずです。

この課題解決のためのソリューションを提案し仕組みを構築するうえで、中小企業診断士のスキルが大いに役立っていると感じています。

課題を解決する仕組みを提供することでお客様に満足してもらえる。そういった喜びを感じるのが日々働く上でのモチベーションとなっています。

3. 企業内診断士としてメッセージをお願いします。

お客様へのヒアリングを通じて問題点を洗い出し、お客様が目指すゴールを明確にし、課題を解決する仕組みを提案し、構築から運用までをサポートする。そんな業務に携われることは、中小企業診断士としてのスキル醸成に役立っていると思います。

企業内診断士であるからこそ学べることも多いのではと日々感じています。

また会社内でも改善したいことを上司やマネジメント層に相談する機会も多くなりました。

当会社が風通しのよい会社であることもですが、これも中小企業診断士という資格を持っていることも大きいのではと思います。

AIやIoTなどのIT技術が進展する中で様々な業種で省人化が進んでいくかと思われます。

その中で中小企業診断士のスキルを活かせる人材は、きっと会社内でも替えのきかない特別な存在になるのではと思います。

自分もそうあるように自己研鑽して活躍していきたいと考えています。（取材担当：有働雄一 会員）

一般社団法人 熊本県中小企業診断士協会 総会開催

《2018年度報告、2019年度事業計画の承認など》

(一社)熊本県中小企業診断士協会の2019年度の定時総会が5月18日(土)に、出席会員及び委任状、合計71名の定足数の過半数をもってアークホテル熊本で開催された。

県診断士協会2018年度の事業報告、同収支報告と

2019年度事業計画(案)、同収支予算(案)について検討を行い、満場一致で承認された。

総会終了後、懇親会が催され、参加者はくつろいだ雰囲気の中で懇親を深めた。



2019年度中小企業診断士理論政策更新研修会を実施

中小企業診断士の登録要件の1つ「新たな知識の補充に関する要件」の理論政策研修が、(一社)熊本県中小企業診断士協会の主催にて、7月20日(土)、総員120名(内県外者22名)が出席して熊本市市民会館で行われた。

研修会は、初めに熊本県商工観光労働部商工政策課課長補佐 桶谷哲也氏から、「新しい中小企業施策について」と題して解説が行われた。

続いて、熊本県商工会連合会経営指導員 安田護氏から「ローカルベンチマークを活用した中小企業支援(第一部)」と中小企業診断士 河本龍二氏から「ローカルベンチマークを活用した中小企業支援/演習(第二部)」と題して説明・解説が行われた。

合計4時間にわたる大変有意義な理論政策更新研修であった。

研修会終了後は、恒例の懇親会が同ホテルにて開催され、交流を深めた。



投稿

伴走型小規模事業者支援推進事業を活用した 創業・経営支援の充実化と企業内診断士の 実務経験によるスキルの向上

熊本県中小企業診断士協会 安田 護

1. はじめに

小規模事業者の事業の持続的発展を支援するために、「経営発達支援計画」がある。経営発達支援計画は、商工会及び商工会議所が、小規模事業者による事業計画の作成及びその着実な実施を支援したり、地域活性化にもつなげる展示会の開催等の取組みを促進したりするための支援計画の1つである。

経営発達支援計画は経済産業大臣が認定する仕組みとなっており、5ヵ年計画である。これらに基づいて実施する小規模事業者の事業計画の策定・実施支援等のため、国は「伴走型小規模事業者推進事業」として単年度ごとに、商工会・商工会議所に補助金を交付している。

本稿では、この伴走型小規模事業者推進事業を活用し、創業・経営支援の充実化を図りつつ、企業内診断士の実務経験によるスキルの向上を図り、実務ポイント獲得支援を行っている玉名市商工会の事例を紹介する。

2. 創業支援の課題

玉名市では特定創業支援事業を行っており、過去には熊本県よろず支援拠点を通して創業セミナーを行ってきた。受講生は毎年3～4名であるが、年齢やキャリアのさまざまな方が受講するため、数回のセミナーで全員の十分な理解を得ることは難しかった。そのため、セミナー後の個別の十分なフォローがないまま、ほどなく廃業してしまった創業者もいた。

商工会・商工会議所の主な業務は、①経営改善普及事業と②地域振興事業に分けられる。個社支援に関するものが①であり、祭りや地域のイベント等を行うものが②である。今日、①の重要性がいっそう増してい

るものの、実際は②に関する業務が多く、創業（予定）者に対して十分な支援ができていないのが現状である。これは玉名市に限らず、多くの商工会・商工会議所が抱える問題でもある。

さらに、小規模事業者持続化補助金等の小規模事業者向けの施策も増える中、当然ながら既存の商工会会員にも支援を行う必要があり、支援者は不足している。

図表1 玉名市内の創業支援の課題と対策

創業支援の課題	対 策
支援者が不足している	市内の支援者を増やす
継続支援ができていない	創業後に継続的な支援を行う
創業セミナー受講生の能力にバラツキがある	個々の能力に応じ、セミナー後のフォローを行う体制を構築する
創業セミナーを開催しても参加者が少ない	セミナー周知方法の見直しを行い、参加者を増やす

3. 企業内診断士が抱える課題

熊本県中小企業診断士協会の会員数は現在81名で、そのうち企業内診断士は28名（約35%）である。当協会では、企業内診断士がベテラン診断士に同行し、経営支援能力の向上を図ったり実務ポイントを獲得したりできる「実務従事研修制度」を始めた。本制度を利用した会員からは、「とても勉強になった」と満足の声が出る一方、日程の都合等の理由から、実際に受講できる方は少ない。ちなみに、筆者も参加できなかった1人である。

そのほかに実務ポイントを獲得できる場として、NPO法人地域診断士研究会（理事長：村橋誠一会員）が毎週日曜日に熊本県立図書館で行っている経営相談

窓口がある。しかしながら、集客面には課題があり、多くの企業内診断士に実務ポイントを提供できる場とはなっていない。なお、これは中小企業診断士としての使命感や善意による活動で、ボランティアで行っている。

図表 2 企業内診断士が抱える課題と対策

企業内診断士が抱える課題	対 策
実務ポイントを獲得できる場が少ない	実務ポイントを獲得できる場を増やす
経営支援能力の向上を図る機会が少ない	実務経験が豊富な中小企業診断士と一緒に実務を行える環境の整備
セミナー開催のハードルが高く、独立前の実績づくりが困難である	複数名が集まり、それぞれのやる気や本業に応じて、自由な時間でセミナーを行えるようにする。また、企業内診断士に特有の知識や経験を活かせるセミナーを企画する
副業禁止等の規程があり、謝金や報酬を受け取りにくい	完全なボランティアではなく、実績に応じた報酬を得るための予算確保が必要。謝金や報酬を受け取ることができない方は、懇親会負担金の軽減等で対応する

4. 伴走型小規模事業者推進事業を活用した創業セミナー及び土曜経営相談窓口設置の取組みと成果

前述の課題解決のために、創業セミナーは玉名市・玉名商工会議所・玉名市商工会の3者共催とし、3者で周知をすることにした。また、予算については玉名市商工会の伴走型小規模事業者推進事業を活用し、NPO法人地域診断士研究会に業務委託を行うことにした。

業務委託の内容は、主に創業セミナーと、そのフォローアップを行う土曜経営相談窓口の実施とし、NPO法人地域診断士研究会の有志を募り、玉名経営相談事務局を設置した。創業セミナーと土曜経営相談窓口にはそれぞれプロジェクトリーダーを選任し、玉名市・玉名商工会議所・玉名市商工会・NPO地域診断士研究会の調整役として、私が全体を統括する組織とした。

創業セミナーについては、昨年までは受講生が3～4名だったが、予約段階で19名と大幅に増加した。創業・経営相談窓口を予約される方にセミナー受講をお勧めしたり、創業セミナーを希望される方から、まずは創業・経営相談窓口でお話を伺ったりといったことを行い、集客面に相乗効果が表れた。

そのほかの集客方法としては、市の広報誌での告知、チラシの配布、各支援機関ホームページでの告知、SNSの活用、既存商工会会員への案内等を行った。最も効果があったのは市の広報誌での告知で、既存商工会会員への案内が続く。既存商工会会員には、創業セミナーを通して後継者への育成を行いたいといったニーズがあった。

5. 今後の取組み

創業支援をどのように行っていくか、あるいは経営指導員の業務の加重負荷について悩んでいる地域はまだまだ多いと考えられる。商工会・商工会議所の専門家登録を行い、専門家派遣を行っているケースにおいては、本事例のような取組みを提案・実施することで、支援機関や自治体とより密接な連携が期待でき、創業支援の充実を図ることができるのではないだろうか。



創業・経営相談窓口の風景

安田 護 (やすだ まもる)

2016年中小企業診断士登録。セブンイレブン・ジャパン等のスーパーバイザーを経て、2016年より熊本県商工会連合会に勤務。現在は玉名市商工会に
出向。1978年神奈川県横浜市生まれ。



研究会・会員研修活動

1. 事業承継研究会設立

当協会では、中小企業における最重要課題ともいえる事業承継について地域の支援力を強化するため、2019年4月19日に事業承継研究会（代表 武田明子会員）を設立し、延べ4回の研究会を開催しました。

(1) 研究会の目的

事業承継支援、特に「前さばき」に携わる支援人材に対し、知識の習得・スキルの向上を行う場を提供し、「事業承継支援力」の向上を目指します。

(2) 研究内容

- ① 事業承継支援に関するスキルの習得
- ② 事業価値を高める手法・知識の習得
- ③ 事業承継施策および関連施策の理解と活用策の検討、推進



2. 会員研修

当協会会員のスキル向上と自己研鑽を図るため、今年度も会員講師による会員研修を実施しました。

第1回は経営改善計画策定支援に定評がある高野晋一会員が「専門家派遣による事業計画策定支援について」と題して、第2回は弁護士としての専門的立場で野口敏史会員が「法律面から見た金融機関等との交渉のあり様について」と題して開催されました。

両研修共に、わかりやすくまた大変貴重な研修となり、活発な質問や意見交換が交わされました。



新入会員紹介

- ① 現職（最終職場）
- ② 趣味・特技・愛読書等
- ③ 一言メッセージ



桐山 馨（きりやま かおる）

- ① 合同会社桐山経営研究所
- ② まちあるき
- ③ 中小企業診断士兼不動産鑑定士

です。不動産に関することなら相続・贈与・承継絡みでも何でも相談に乗ります。また、流通業にて立地判定や投資採算等の出店計画業務に従事していました。よろしくお願ひいたします。



武藤 敏直（むとう としなお）

- ① 事業の持続支援士
- ② 68歳、現役サッカー選手
- ③ 住まいは千葉ですがご縁があって、3年ほど前から球磨郡で林業関係の仕事をさせて貰っています。

球磨郡への愛着から入会いたしました。よろしくお願ひします。



村上 強（むらかみ つよし）

- ① ブロックコーディネーター
- ③ 地元熊本の金融機関で営業、審査、融資、貸付業務、債権回収、監査、人事管理、リース業務全般等々を経験しました。独立後は企業

の設立、個人の創業、経営改善、事業再生、事業承継等々の活動を行ってきました。県内の中小企業の皆様と共に地元熊本の発展の為に一生懸命に取り組んで参ります。



根岸 倫太郎（ねぎし りんたろう）

- ① 合同会社ルーツ経営診断事務所代表
- ② 旅行、読書、剣道三段
- ③ 大手生命保険会社に24年勤務後、熊本の中小企業数社で主に経営改

革業務などに従事。昨秋、資格取得後に独立開業（法人化）。中小企業の強みを活かした経営改善を支援したいと思いますので、よろしくお願ひいたします。



江島 康（えじま やすし）

- ① 江島中小企業診断士事務所
- ② 囲碁／ゴルフ／愛犬との散歩
- ③ 機械メーカー（自動車機器・店舗用機器）に営業一筋36年勤務して

いました。これまでの経験を活かし熊本県の中小企業（とりわけ小規模企業）の「困りごと対策」のため貢献して行きたいと考えます。どうぞ宜しくお願ひ致します。



清川 啓太（きよかわ けいた）

- ① 信号電材株式会社
- ② 居合道・自省録
- ③ 熊本に越して12年、すっかりグレイヘアになりました。総合商社やインキュベーション会社での勤

務経験を活かし、地域のみなさんと知恵と心と馬力を合わせた「グローバルな企業づくり」を目指したいと思います。ご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願ひします。



渡邊 剛（わたなべ つよし）

- ① 弁護士法人リーガル・プロ代表社員
- ② テニス
- ③ 平成18年から弁護士として業務

を行って参りましたが、法務のみならず企業経営に関する一切を把握の上助言可能な業務を行うべく資格取得をしました。まだまだ新人ですので、ご指導のほどよろしくお願ひいたします。

◆◆◆ 協会活動実績及び予定 ◆◆◆

月 日	事業名及びテーマ	参加者
H30. 11. 02	第3回 中小企業診断士の日（くまもと県民交流会館パレア）	28名
H30. 11. 11	第6回 定時役員会	-
H30. 11. 14	第2回 会員研修 テーマ「事業承継に係る公的支援について」	11名
H30. 11. 17～18	3県（熊本・大分・佐賀）合同研修会 in 大分	4名
H30. 12. 01	協会研修・平成30年度忘年懇親会（アークホテル熊本城前）	37名
H30. 12. 09	第7回 定時役員会	-
H30. 12. 12	第3回 会員研修 テーマ「職場のハラスメント～ハラスメントの生じない職場環境作り～」	8名
H31. 01. 13	第8回 定時役員会	-
H31. 01. 17～18	第37回 中堅社員実践研修講座	24名
H31. 02. 10	第9回 定時役員会	-
H31. 03. 10	第10回 定時役員会	-
H31. 04. 03～05	第43回 新入社員研修講座 第1コース	69名
H31. 04. 10～12	第43回 新入社員研修講座 第2コース	29名
H31. 04. 14	第1回 定時役員会	-
H31. 04. 19	第1回 事業承継研究会	31名
R1. 05. 12	第2回 定時役員会	-
R1. 05. 18	定時総会（アークホテル）懇親会	37名
R1. 06. 09	第3回 定時役員会	-
R1. 06. 11.	第1回 会員研修 テーマ「専門家派遣による事業計画策定支援について」	17名
R1. 06. 14	第2回 事業承継研究会	23名
R1. 07. 14	第4回 定時役員会	-
R1. 07. 20	理論政策更新研修（市民会館シアーズホーム夢ホール 大会議室）懇親会	116名
R1. 07. 23	第2回 会員研修テーマ「法律面から見た金融機関等との交渉のあり様について」	16名
R1. 08. 11	第5回 定時役員会	-
R1. 08. 21	第3回 事業承継研究会	16名
R1. 09. 08	第6回 定時役員会	-
R. 09. 10～11	営業実務研修講座（熊本市流通情報会館）	20名
R1. 10. 13	第7回 定時役員会	-
R1. 10. 18	第4回 事業承継研究会	18名
R1. 11. 06	第4回 中小企業診断士の日（くまもと県民交流会館パレア）	予定
R1. 11. 13～14	第38回 中堅社員スキルアップ研修講座（熊本市流通情報会館）	予定
R1. 12. 07	協会研修・令和元年度忘年懇親会（メルパルク）	予定

一般社団法人 熊本県中小企業診断士協会会員名簿

令和元年10月現在

	氏名	連絡先	連絡先電話番号	E-Mail
1	赤星建次	赤星経営研究所	096-325-8575 090-9586-1926	akahosikeiei@jcom.zaq.ne.jp
2	井上照教	井上中小企業診断士事務所	090-6776-3607	ino101@bronze.ocn.ne.jp
3	岩崎雄司	かわしりコンサルティングオフィス http://kco-consult.jimdo.com	090-1162-6493	y.iwasaki.kco@gmail.com
4	有働雄一	ファームサポートUdo	090-4982-1084	y.udo1955@gmail.com
5	江島康	江島中小企業診断士事務所	090-4674-4224	ejimayasushi@yahoo.co.jp
6	江本能章	株式会社 江本経営研究所	096-324-3766	
7	大澤真介	株式会社 OWLS BROS. http://www.owls-bros.co.jp	0964-37-0167	ohsawa@owls-bros.co.jp
8	小山俊郎	小山中小企業診断士事務所	096-366-6284	oyama118@siren.ocn.ne.jp
9	甲斐伸治郎	甲斐中小企業診断士事務所	090-4586-7832	skaiblue.kajimu@gmail.com
10	片平希望	有限会社 未来経営 http://miraizeimu.com	096-367-5922	n-katahira@miraizeimu.com
11	鹿子木康	中小企業診断士鹿子木事務所	096-232-9070	kanakoghi@nifty.com
12	河本龍二	オフィス・カワモト		officetk1111@ybb.ne.jp
13	木下徹也	K-マネジメントバランス		kmgt.balance@gmail.com
14	吉良山健三	合志工業団地協同組合	096-248-7700	
15	桐原光洋	ナレッジケース	096-364-7617	kirihara@knowledgecase.com
16	桐山馨	合同会社 桐山経営研究所	090-9591-5553	kk11kmj@sky.plala.or.jp
17	隈田直宏	株式会社 肥後銀行 業務統括部		
18	倉光秀昭	熊本信用金庫		
19	小島義博	サステイナ共創研究所	096-365-4986	sustaink@guitar.ocn.ne.jp
20	齊藤祐一	星和システム経営研究所	096-371-8745	sskk@orange.ocn.ne.jp
21	坂本純夫	坂本労務経営事務所	096-273-0556 090-5292-0665	d.ash.sakamoto@sky.plala.or.jp
22	坂本博行	坂本中小企業診断士事務所		sakamt@sat.bbiq.jp
23	佐々木浩二	佐々木中小企業診断士事務所	090-9478-2660	plan.5@hb.tp1.jp
24	白石慎二	株式会社 白石経営コンサルタント事務所	096-357-2761	s-shiraishi@smc-office.com
25	菅原孝二	有限会社 ビジネス・アシスト	096-351-7489	ks-01@vesta.ocn.ne.jp
26	鈴木敬一	ビリティ・クリエイト		
27	高野晋一	経営科学研究所	090-2538-6645	scene401@gmail.com
28	高松博志	高松ビジネス・デザイン・ソリューションズ	096-382-0298	tbds1649@gmail.com
29	武田明子	武田中小企業診断士・行政書士事務所	0965-34-3717	akiko@takeda-keiei.com
30	田中輝明	田中中小企業診断士事務所	090-3798-4418	sper8ny9@royal.ocn.ne.jp
31	辻健吾	熊本県農業協同組合中央会	096-328-1000	wrfwx090@ybb.ne.jp
32	堤裕倫	熊本第一信用金庫 http://daichishinkin.co.jp	096-355-6111	
33	津曲明子	ふくろうコンサルタント事務所		aki-tsuma@kfd.biglobe.ne.jp

	氏名	連絡先	連絡先電話番号	E-Mail
34	寺田 了	寺田経営研究所	096-343-8973	terada@awg.bbiq.jp
35	所 吉彦	尚綱大学 http://www.shokei-gakuen.ac.jp	096-338-8840	toko@shokei-gakuen.ac.jp
36	中村 剛志	株式会社 システムフォレスト http://www.systemforest.com	096-377-5101	bt.tuyo28@gmail.com
37	中村 靖生	株式会社 F・i・T 総研	090-9586-2772	y-nakamura@fitsoken.com
38	奈須 悦雄	ナスドリームズ http://www.nasudreams.jp	090-7982-1958	en.etsuo@jcom.zaq.ne.jp
39	西江 力	株式会社 msp	096-353-0122	msp2483@icloud.com
40	西原 耕司			koji.nishihara.415715@gmail.com
41	根岸 倫太郎	合同会社 ルーツ経営診断事務所	096-371-0079	info@roots-keiei.jp
42	野口 敏史	野口法律事務所		
43	橋本 雅哉	橋本中小企業診断士事務所	096-382-2807	ma.chan5731@gmail.com
44	原川 修一	シーラスコンサルティング 株式会社	096-279-4384	tmtcb2197srkb@yahoo.co.jp
45	福 嶋 隆彦	福嶋経営労務事務所 株式会社 Bis総研 http://www.j-fkr.com	096-249-2040	biz@j-fkr.com
46	藤井 敏彦	藤井中小企業診断士事務所	090-8087-9931	tfujii.rmc@gmail.com
47	古田 哲朗	ふるた法律事務所 http://www.law-furuta.jp	096-285-7330	
48	堀 浩	中小企業診断士事務所 オフィスほり	090-7299-7516	
49	堀 義親	堀中小企業診断士事務所	096-357-4570	ran.holly@nifty.com
50	本郷 誠	本郷経営研究所	096-365-3573	ANC59038@nifty.com
51	前之園 博一	前之園行政書士事務所 http://h-maenosono.com	096-295-2455 080-5213-8104	info@h-maenosono.cpom
52	松井 忠			
53	松田 家久	Sys創研	0969-23-6171	matsuda-i@mopera.net
54	松本 一喜	株式会社 松本経営事務所 http://www.matujimu.com	096-379-7161	kumamoto@matujimu.com
55	松本 和久	熊本中央信用金庫		
56	松本 將司	松本中小企業診断士事務所	096-345-3274	smatumoto@ksn.biglobe.ne.jp
57	村橋 誠一	熊本経営研究所	096-382-4385	Murahashi@spice.ocn.ne.jp
58	安田 護	熊本県商工会連合会 (玉名市商工会)		mamotion@hotmail.co.jp
59	山下 政計	熊本水産物取引精算 株式会社 やまとコンサルティングオフィス		masakazu-y@yamato-consul.biz
60	山下 康明	山下経営研究所	096-325-3523	yamashitakeiei8@gmail.com
61	横山 耕二	オフィス チェイカス http://visnet.ne.jp/ep/chieikasu/	096-345-5843	CYL04676@nifty.com
62	吉永 健作	よしなが行政書士みやざき事務所		kensaku-y@ser.bbiq.jp
63	吉本 千剛	税理士法人 さくら優和パートナーズ	096-341-1555	yoshimoto-kazutaka@tkcnf.or.jp
64	米満 慎吾	熊本県信用保証協会	096-375-2000	
65	米光 聖	米光経営研究所	096-344-9274	ytoru924@yahoo.co.jp
66	渡邊 剛	弁護士法人 リーガルプロ http://www.legal-pro.jp/	096-346-2768	
67	渡辺 資文	アウル・マネジメント・オフィス	090-7464-6626	mnk@d1.dion.ne.jp

※上記名簿は、会員83名のうち、掲載承諾済み会員です。

変革する中小企業のナビゲーター

中小企業診断士

中小企業診断士3つのサポート

- 経営改革 & 業務改善で **売上・収益増** をサポート！
- 社員研修 & 各種セミナーで **人財づくり** をサポート！
- 公的診断 & 各種調査研究で **地域活性化** をサポート！

一般社団法人 熊本県中小企業診断士協会

〒862-0953 熊本市中央区上京塚町2-20 はらの7 県庁東ビル204

Tel 096 (288) 6670 Fax 096 (288) 6243

ホームページ <http://shindan-kumamoto.jp>

メールアドレス info@shindan-kumamoto.jp

中小企業診断士は、経済産業大臣が認定したわが国唯一のコンサルタントの国家資格です。
気軽にご相談下さい。

熊本県中小企業診断士協会 ご案内



はらのパーキング水前寺東1
はらの7 県庁東ビル 来客用駐車場
オレンジ色の枠線内 2台

熊本県中小企業診断士協会
(お問い合わせ: 096-288-6670)

P: 有料パーキング
(その他、県庁東門近隣にも多数ございます)